



## 地域のホットスポットを知ろう

(事件が起きそうな場所)



もうすぐ子どもたちが心待ちにしている夏休みが始まります。

夏休みは、子どもたちが日中、自由になる時間が多くなり、気持ちも開放的になりがちで、いつもは行かないような場所へも冒険心からつい足を伸ばしてしまい、犯罪被害に遭う可能性もあります。

夏休み前に、地域で**ホットスポット (事件が起きそうな場所)**を確認し環境の改善や見守り活動を強化しましょう。

### ホットスポット



## 不審者が入りやすく周囲から見えにくい場所

◎フェンス・壁などが無い駐車場やマンションの階段

駐車場などは車がありますし、マンションの階段の踊り場は周りから見えにくいので、不審者が身を潜めたり、待ち伏せしたりしやすい場所です。



◎公園の遊具近くにあるベンチや公園の公衆トイレ

公園では色々な人が思い思いの過ごし方をしていますが、その中にはベンチに座って、子どもを物色する者や公衆トイレに身を潜めている者がいるかもしれません。

### ホットスポット



## 環境が整備されていない場所

◎落書きやゴミがそのまま放置されている場所、樹木が多くて伸び放題で視界が遮られている公園

ルールが守られていない場所は、更に落書きやゴミが増えてしまう等、人が寄りつかない、防犯力の低い場所になってしまいます。

\* 割れ窓理論 \* ~アメリカのジョージ・ケリング氏が考案した理論

建物の窓ガラスを割れた状態で放置しておくと、その建物は十分な管理がされていないと思われる、他の窓ガラスが割られたり、ゴミが捨てられたりしてしまい、地域の環境が悪化して犯罪が増えるという理論のこと。

ホットスポットの  
点検をしよう!

ホットスポット  
をパトロール  
しよう!

落書きを消し、  
ゴミを片付けて  
クリーンな場所へ!

子どもたちと  
地域安全マップを  
作ってみよう!

\*\*\*

# 女性のための防犯対策

\*\*\*

女性がターゲットになりやすい性犯罪から身を守るために！

帰宅するときは…

スマホを見ながら歩いたり、音楽を聴きながら歩いたりするのはやめましょう。時々後ろを振り返って、周囲を警戒しましょう。



家に到着したら…

家に入る時などには不審者が家に押し入る危険がありますので、よく周囲を確認しましょう。

自宅に誰もいなくても「ただいま」と声を出しましょう。



日常生活では…

下着を干す時は盗難防止やひとり暮らしとわからないようにするため、目に付かない場所に干しましょう。

防犯ブザーを持ちましょう。

SNSで知り合った人と安易に会うのはやめましょう。



万が一被害に遭ったときには、勇気を出して警察に相談を…



## 新たに犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定を締結しました



### 株式会社トキインダストリー 様

平成30年4月12日締結

株式会社トキインダストリー様は、県内各店舗において犯罪被害防止の店内放送や、店舗のこども連絡所への登録、更には地域安全パトロールのステッカーを貼付した社用車の運用などの各種防犯活動を展開していただくことになりました。



また、6月12日には、大分県内の大学、専門学校生で構成されている学生防犯ボランティア「おおいたパトロックス」に対し、活動時に着用するネームストラップ100個を贈呈する等、防犯ボランティア団体への活動支援をしていただきました。

### 西日本リネンサプライ株式会社 様

平成30年6月29日締結

西日本リネンサプライ株式会社様は、特殊詐欺被害防止を呼びかける内容をデザインしたフロアマットの製作と金融機関・コンビニなどに対する同マットのレンタルや、顧客訪問時における特殊詐欺等の犯罪被害防止に関する注意喚起、営業所をこども連絡所、営業車をこども連絡車に登録などの各種防犯活動を展開していただくことになりました。

